

「これまでに検討した主な制度改革」と「今後検討すべき課題例」

(平成27年10月28日版)

WGの取組		正社員改革	多様な就業形態	雇用仲介事業の 規制の再構築	セイフティネット・ 職業教育訓練の 整備・強化
働き方の選択の軸					
労働契約の内容	雇用の「入口」	雇用の「入口」 (労働条件明示・情報開示・採用等)		有料職業紹介 事業等の規制の 再構築	労働移動支援助成金 を利用した新たな 再就職支援制度
	契約期間		有期雇用法制		
	直接・間接雇用 (指揮命令権と雇い主の関係)			労働者派遣 制度の見直し	
	職務の内容		多様な働き方を支える働く 場所・時間等の一体的改革 (一次産業での働き方、 テレワーク、人事労務の 法令研修等を含む。)		
	働く場所	ジョブ型正 社員の雇用 ルールの 整備			
	働く時間・休む時間		労働時間規制の見直し		
雇用の「出口」 (雇用終了・転職・紛争解決)	労使双方が納得する 雇用終了の在り方				労働移動支援助成金 を利用した新たな 再就職支援制度

これまでに検討した主な制度改革

今後検討すべき課題例

= 平成25年3月28日(第1回雇用WG)において
「雇用改革の3本柱」として提示したもの